

ミラノまであと、一時間

篠原順子

（絵と文）

フィレンツエから、ミラノへと、汽車に乗った。プラットホームは、石コロの線路からは、40センチ位しか無く、ヒヨイと降りたい感じだ。改札口も何も無く、ペルもアナウンスも無い、唯、ミラノとあるだけ、不安がよぎる。赤帽らしきボーイが、大きな旅行カバンを集めて、積み上げている。番号札をもらって、私のトランクも列車に運び入れられる。ハンドバッグひとつ身軽さになって、車中の人となる。6人の個室になつている入口の番号を確かめて、やっと席につく。

窓から眺める景色は、若草色の、春の色をしたなだらかな丘が続き、点々とオレンジ色の三角の屋根が、雨にむつて童話の様に、

美しい。律義に並んだ木、林がアチコチに、独特な形で何とも可愛いくメルヘンの世界である。

ボローニャの駅名を見て、絵本原画展を見た時の感動をふと思いついた。そして、今も尚、暖かくナイープアートが存在する理由がうなずける様な気がする。

わりとゆっくり停車して、プラットホームには、駅弁売りの様なおじいさんが、ボックスを肩から下げ、サンドイッチやジュース等を、何やら大きな声をはり上げて売っている。車中では、唯一一度も物売りが来ないのがいい。ミラノまであと、一時間。景色を追つてのんびり、久し振りに旅を感じる。



私の乗っていた汽車
ミラノ駅にて



● アンド & 神戸

カメラ・渡辺 泰臣

イイ女の迫力と愛らしさ

木の実ナナ 〈タレント〉



海の側は昔から好きだという
海に面していると気持ちが大き
膨むようで清々しい。下町育ち
ショーガール木の実ナナには、
神戸がよく似合う。

(新神戸駅前でバンドマンたちと)



デビューして十九年。下積み時代が長く五年前の「おまえさん」が初めてのヒット曲。その時初めてLPも作り、天にも登る心地だつた。只今三十五才。あと五年間は何でも一生懸命にやつて、吸収し、自分を鍛える時期だというひたむきさと女っぽさが魅力的。



長かつたナベブロを辞め、自分を中心にもう
えてもらえるアトリエ・ダンカンへ二年前に
移籍した。マネージャー やブロデューサーと
は深い信頼関係にあり、仕事にも恵まれてい
る。九月に新しいLPを発売。自信作だ。

細川俊之との絶妙コンビ、シヨウガールは八年の年月を経て十回目を迎える。いい女の迫力と愛らしさが、歌に「踊りに芝居」とのびやかに花開いてエンジョイできる。エンターティナーの実力充分。(6月12日、神戸文化ホールで催された日本真珠振興会主催の'81バールプリンセス審査発表会にゲスト

出演、その舞台より)



黒を基調にしたシックなムード。アダルトなあなたのためのハイセンスな社交場です。



低料金で味わえるステキな雰囲気と酔い。毎夜、ムーディなピアノの弾き語りも入ります。

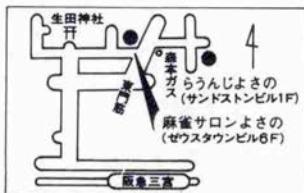
らうんじ
よさの

神戸市中央区中山手通1丁目3-5 サンドストンビル1F
TEL 391-5838

〈姉妹店〉
VIPの気分で
プレイを
お楽しみください



神戸市中央区下山手通1丁目3-12 ゼウスタウンビル6F
TEL 331-3670



(3) 夏のスタミナ料理

山中 一成(フォトグラファー)

写真美学 VS 料理美学

□お客様 右より
渡邊 正司さん

山中 一成さん

(フォトアトリエ「ワーキングビューラマン」)
速水 享さん

店主の王さんが写真に凝っているということはかなり以前から聞いていたしお会いすると蘭を撮ったとか、月下美人が今夜咲くので狙つているとか話されていたが、昨年の夏にパネルを見せてもらうまではこんなに上手いカメラマンであるとは知らなかつた。

王さんはよく「料理も写真もセンスが大切」という。写真是持つて生まれたカンよりも別の努力だうと私は思うのだが、王さんはカンを磨くことが大切だという。料理の味付けに計量器を使わないでもいつも同じ美味しい味を作ることができる「カン」だそうだ。

今、週に一度、王さんの自宅のスタジオでうちのメンバーと写真の勉強会を開いてているが、プロカメラマンであるはずのうちのメンバーさえ驚く作品ができあがることもある。くやしいけれど王さんの料理センスはカメラのセンスにも繋るすごい美的のカンなのかもしれない。



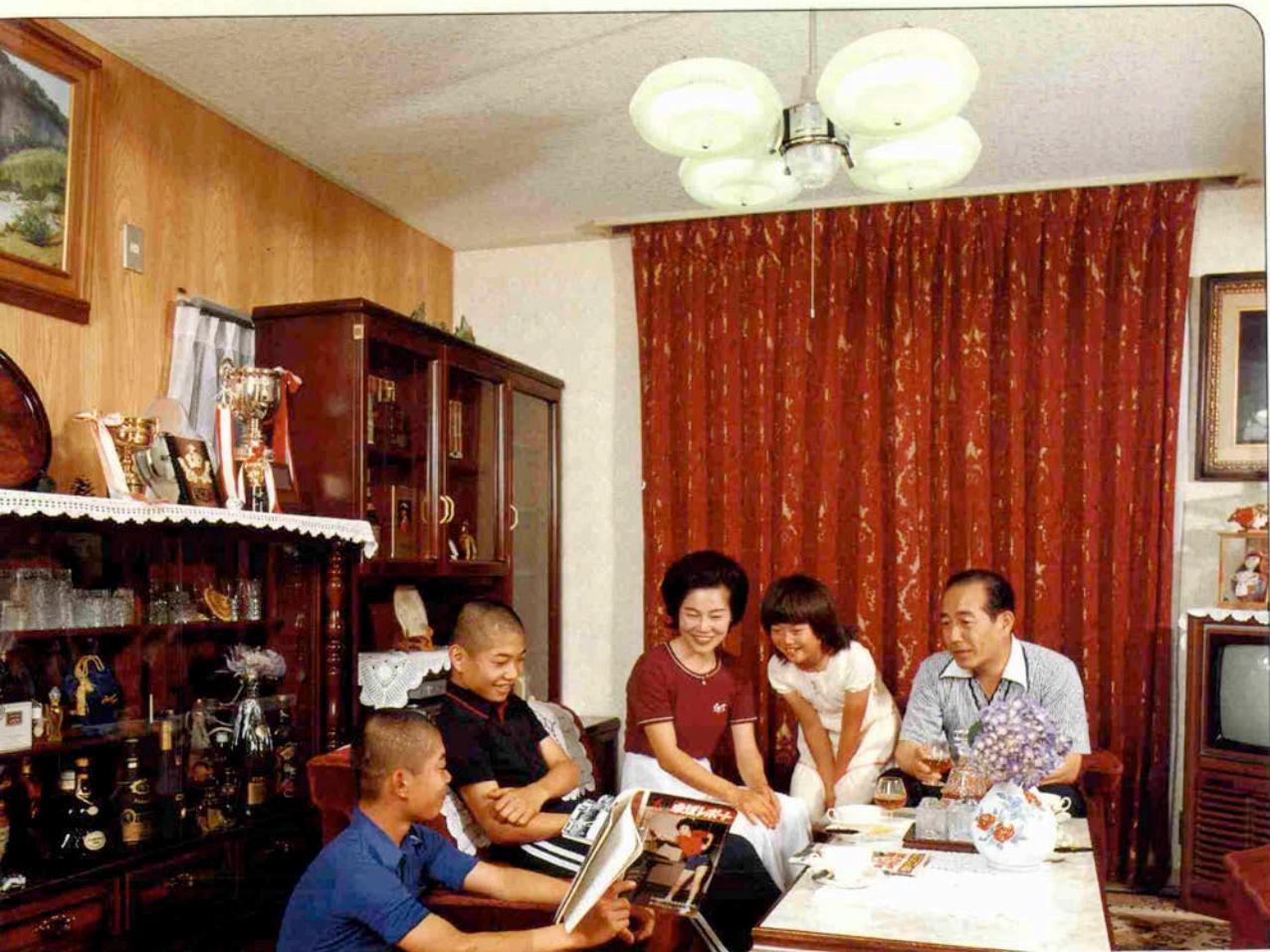
お料理／掛爐大鴨 真珠紅脂魚
油條炒牛肉 青椒炒肉絲 雲香



MOTOMACHI BEKKAN BOTANEN

広東料理
神戸元町 別館 牡丹園

元町1丁目協和銀行北側小路に入る ☎331-5790-6611
当店には本店も支店もございません。



日当りが良く、水はけが良いという立地条件が気に入ったそうです。
休日の家族団楽のひととき。

日生 鈴蘭台
ニュータウン
土地付分譲住宅

■現地案内所

日生鈴蘭台ニュータウン内
(神戸市北区星和台)
☎078（593）7071・2

■さんプラザ案内所

神戸市中央区三宮町1丁目
8番1-30号さんプラザ3F北側
☎078（391）6696（代）

■売主/星和住宅株式会社

美しい真珠 のような街に

SEIWADAI LIFE



桑田恒男邸



庭に卓球台を持ち出して、親子でダブルスを楽しめます。

私たちが星和台へ移ったのは54年の3月末でした。当時はまだ家も少なく、朝は早く夜が明け、うぐいすのさえずりで目覚め、何となく床の中にいるのが惜しい気持ちで、外に飛び出し新鮮な空気を胸一杯に吸ったものでした。

星和台は真っすぐな道路がほとんどなく非常に変化に富んでいるのが楽しく、比較的埠も低く全体に広々とした感じで季節によって色とりどりの木花で目を楽しませてくれる日本風と洋風がうまくマッチした街です。街路樹のつづじの咲く5月は「美の街」の一言につきます。

夏は涼しい反面、冬の寒さは厳しく、三宮は雨でも星和台は雪という事は珍しくありません。しかし冬は寒いのが当たり前で、この厳しい寒さが、却ってけじめとなります。水のきれいな海では美しい真珠が誕生します。この空気の

新鮮な美しい街並の中では、元気で素直な子供がすくすくと伸びるのではないか…!? ぜひとうあってほしいと思います。

家族の趣味は卓球です。妻は国体連続四回出場（一回は三位）・インターハイシングルスベスト8、ダブルス中国地方ランキング一位という腕前で現在も週二度クラブへ行って練習したり又試合にも出場しています。長男（恒太郎）と次男（昭二郎）は星



外観全貌



「ママはとても強いのよ」と末娘の雅子ちゃん。 恒太郎君と昭二郎君はそっくりの双子です。

和台中学の二年生で卓球部に所属しています。長女（雅子）も卓球が好きなようですが、まだ背が低いため今はスイミングスクールへ行っております。私はもっぱらゴルフだけ。しかし土、日曜日には、家族全員で卓球をやっています。

今は星和台の住民となったことを誇りと思うとともに、いつまでも誇りの持てる星和台であってほしいと思います。
〈田崎真珠株式会社神戸販売事業部長 桑田恒男〉



神戸ポートピアホテル店で 仕事中の桑田さん。

KOBE ● ONE SCENE <∞月>

沖

• • • • •

写真／藤原 保之 文／北野 瑞子

ひからびて沖にとどまる夢は十二歳の少女の靈性をもつた。



ハイカラ神戸の 伝統が育んだ 格調ある専門店

●このシリーズはファッション都市KOBEへの
私たちの願いをこめて…

★婦人帽子

マキシム
マキシン

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★舶来品ブティック

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737~9

★本格派の人々が愛する

ヨシオカ

神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

★オートクチュール

アスター ニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★世界のオシャレをお届けする

ウネ

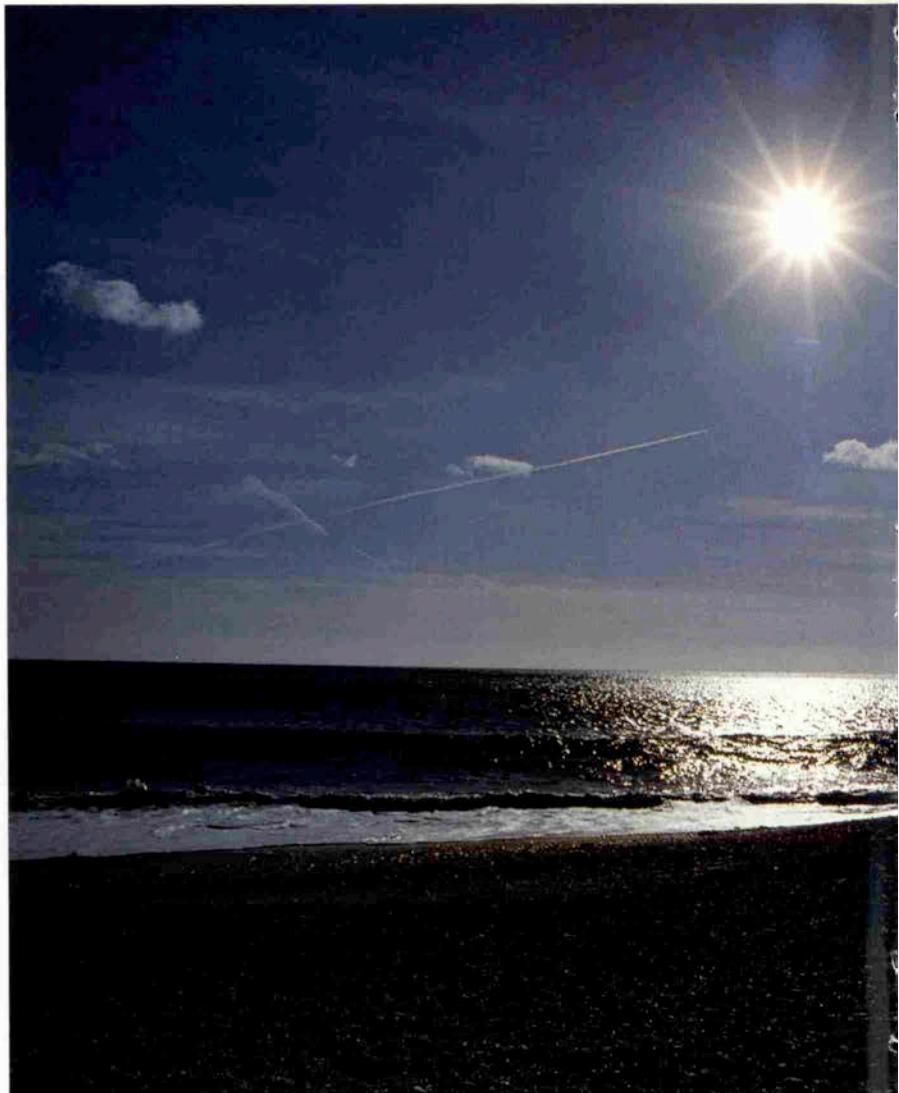
KOBE LINE

神戸市中央区元町通1丁目4-13 ☎331-3112

★よろす御襷衣縫上處

神戸シャリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168



心の通う店創り



神戸日建

商業施設全般・調査企画・店舗設備・設計施工
本社(設計室) 神戸市中央区御幸通3丁目2-20

☎ (078) 252-1321(代)

神戸事業部 ☎ (078) 251-3525(代)

名古屋事業部 ☎ (052) 561-3618

東京事業部 ☎ (03) 278-1369

●ローン・リースの開店資金相談

Now Interior



この部屋はダイニングキッチン+リビングをワンルームにまとめたもので、できるだけ簡素にデザインすることに心がけました。豪華に飾られた部屋よりもシンプルにデザインされた日本人の住いに合います。

天井、壁、床とも存在感がないようにして住う人のセンスや個性が生かせるようにしました。置物や額等のコレクションがいかにも教養の良さや文化度の高さを訪れる人に感じさせます。(澤田邸にて。澤田稔氏(医師・写真中), 節子夫人(右), 小野原啓次社長(左))



Now Interior

オーナーと共に考えた
神戸らしい店づくり

株式会社

乃村工藝社 神戸 営業所

神戸市中央区京町79番地

☎078(392)2255



インテリアにこだわり、味にこだわり、
そしてマナーにこだわる神戸っ子。

そんな神戸っ子の期待を裏切らない「ティ
ーサロン」を、オーナーと共に考え、設計
して行きたい。

私たちはセンター街の「G線」異人館通り
の「アンリ・シャルパンティエ」さんちか
タウンの「ドング」の店づくりに参加させて
いただいたことを誇りにしています。

●写真はドングの外観とドングの室内



Now Interior

新しい発想と伝統技能が
生きる店づくり

創業明治22年

建築造作・店舗構装

●株式会社 春島組

〒652 神戸市兵庫区東山町1丁目11-1

☎078(511)6987(代表)

さんプラザ1FのブティックKOHSHINは、角店の立地を生かし、白を基調にガラスとステンレスでまとめ、シャープな明るさと、清楚さが、主役のファッショ商品をいきいきと美しくみせています。〈写真上〉

また、センター街の ladies watanabe は、ビトロガラスのエンジを中心にしてステンレスの額縁をしたウインドーと、ゴブラン織りの壁面が、ヨーロッパ風の落ちついた店づくり。

「お家のワードローブの延長でサロン風に」というオーナーのムードに合せたクラシックモダーンなタッチです。

春島組は、阪急三宮楽天地の「竹葉亭」のような民芸風のお店から、今回ご紹ひしましたファッショの専門店の他に、神社仏閣、建築造作、分譲住宅まで巾広い業務内容で、繁栄する店づくり、心のかよう店づくりを目指しています。〈写真下、センター街 ladies watanabe〉



Now Interior

夢のある
トータルインテリアを
株式会社
河南工芸社

神戸市中央区三宮町2丁目9番7号
(トアロード)
TEL (078) 331-2992・7514



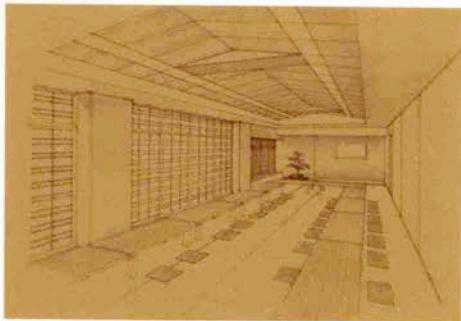
明治の初めからトアロードで手造り家具を創って来ましたが、その老舗の眼で舶来インテリアの数々を選んでみました。

イタリア製のシャレたランプ、花びん、置き物など、部屋のなかに彩りを添え、生活空間を楽しく演出するインテリア商品は現代生活にとって不可欠の小道具です。

夢のある商品を品数豊富に揃えました。くらしのアクセントとして、楽しみながらショッピングをしていただけます。(無休)



神戸・生田筋に誕生



3F 4F 銅物・会席
樂 珍
大小宴会場(200名様収容)
56年9月オープン予定



1F ランダムハウス **45 PM**
若者が気軽に集まれるスペース

B1F PUB & DISCO 10月オープン

レジヤーの価値観を変える
クリエイティブな各テナント



5F 6F
esquire club

彩りも鮮やかに2フロア、170席。



2F どられんぼう
虎連坊
心やすまる芸風の酒場

西村ビル異彩を放って

レジャービル新時代を予言する

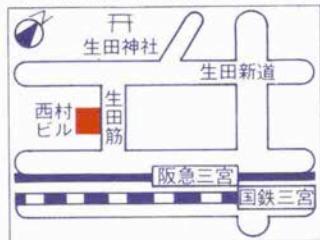
西村ビル

神戸市中央区北長狭通2丁目12番10号(神戸三宮生田筋)

事業主

西村興産株式会社

三木市志染町中自由が丘1丁目32番地
電話(07948)5-0600代



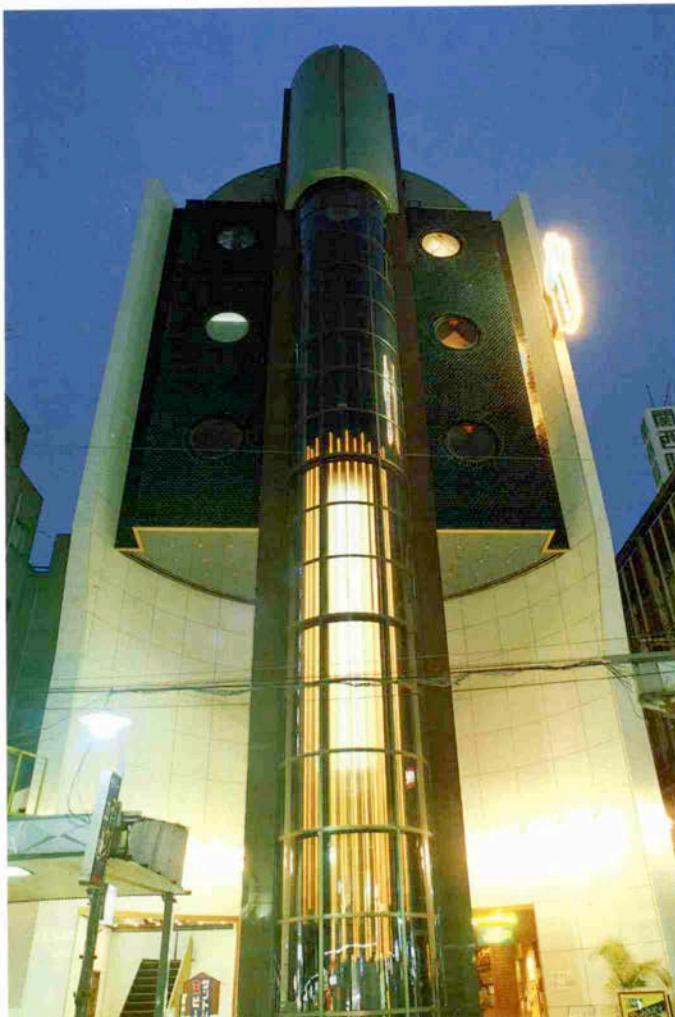
繁栄を創る

インテルニ **アラナ**

店舗 企画 設計 施工
電話 (078) 242-1881

寺崎建設株式会社

神戸市中央区国香通2丁目3番8号
(国香第1ビル) 電話(078) 242-2233代



Now Interior

地中海の洒落た雰囲気を…

店舗装備・造作家具

株式会社 赤木木工

神戸市垂水区玉津町田中406
TEL (078) 927-7725

設計・監理

福羽建築デザイン事務所

神戸市中央区楠町3-3-8八木ビル3F
TEL (078) 371-7420



設計図には描ききれないもの——これがその店の個性で、一番大事な要素ですね。時代のフィーリングにのりながら、逆行するような“本物志向”、10年を経ても作った当時と変わらぬ雰囲気と歳月の重みを感じさせるような店創りをめざしています。「ロドス」はレンガ、白壁、ネオクラシック調のインテリアでまとめ、地中海の洒落たムードを出してみました。前田喜旦オーナーとの綿密な打合せの上で完成しました。



フランス料理「ロドス」(明石市中崎1丁目マリンバレス明石1F)



ステーキハウス

世界中のグルメが憧れる
神戸ビーフの粹

■オリエンタルホテル・グルメシティ



半村良さん
(作家)

日本の肉のうまさはもう世界中に知れわたっているが、調理法にはまだ問題があるようだ。ことにステーキの場合には特にあちら風の味が多くて、ときどき和風の工夫をしたステーキに出会つても、なんとなくじれつたいたい思いがしていた。

ところが、神戸オリエンタルホテルで色んな不満が一度に解消した。問題はソース……いや、タレだった。今はもう減多に出会えなくなつた大豆のにおいがする昔ながらの醤油と灘の酒。それにやはり昔風の塩と、この三つをうまく使われては食べながらほのぼのとした気分にならざるを得ない。醤油や塩などという単純なものに力をいれている。

神戸オリエンタルホテルに脱帽する。

夏を味わう



「メニュー」季節の海の幸チリース、冷たいカボチャのスープ
鴨のロワザル、ぶどう添え、フランスボワーズのお菓子

■フランス料理

オーベツクファン

フランス料理の粋が味わえるお推めコース

料理と雰囲気が楽しめる、と馬場 茂明氏



馬場 茂明さん
(神戸大学医学部教授)

オーベツクファンとは、フランス語で「見事なくしばし」という意味だそうだ。つまり、料理の味にはどこまでもうるさく、というシェフの願いがこめられているのだろう。肉料理が自慢だそうだがなるほど、厳選された神戸肉の料理は美味しい。二十種類以上とバラエティにも富んでいる。もちろん、魚介類もいい。料理もさることながら、丹下健三氏設計の店内のムードもなかなかのものである。

神戸市灘区岩屋中町4-2-15 島文第3ビル9F(阪神岩屋駅南) ☎ 881-1530
ランチタイム 11時半～14時半
ディナータイム 16時半～22時半 無休

有栖川

瀬戸内の味覚
鯛の活造り



土井 芳子さん

(神戸市婦人団体協議会会長)

にしき江の眺めと新鮮な活魚の味が格別、と土井芳子さん



舞子ビラ新館の八階に「有栖川」ができました。

元有栖川宮別邸の名をとつたの

でしよう。

淡路島と明石海峡の眺めは、さすがに「にしき江」の名に恥じないと思います。ことに夕日の海に沈む景色はまた格別です。その景色を眺めながら水槽から引きあげたばかりの新しいお魚の味は、おさしみ、お刺し等、特においしいのです。

とにかく一度こられて召上つてごらんになつたら、きっと御納得がいくと思います。

神戸市垂水区東舞子町18-11
21時半
218F
708-10371
年中無休
営業時間11時~